

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【公開番号】特開2007-167431(P2007-167431A)

【公開日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2005-370571(P2005-370571)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月18日(2008.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球の払い出しを行う払出装置と、

遊技球を貯留する球受け皿と、

前記払出装置からの遊技球を前記球受け皿に払い出す払出通路と、

払出通路の途中位置にて同払出通路を流下する遊技球を検知するように設けられ、遊技球を検知している間はその旨の検知信号を出力する検知手段とを備え、

検知手段から前記検知信号が継続して出力されている期間が予め設定された第 1 期間以上となった場合に前記球受け皿が満杯状態となっていると判定すると共に、その判定結果に応じて遊技球の払い出しを制限する満杯状態処理を実行する遊技機において、

前記検知信号が継続して出力されている期間が前記第 1 期間よりも短い第 2 期間以上となったか否かを判定する期間経過判定手段と、

同期間経過判定手段により前記第 2 期間以上となったと判定された場合に、前記払出装置における遊技球の払出周期を、それまでの周期よりも遅い周期に変更する周期変更手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記払出装置の払出周期として、前記払出装置による遊技球の払い出し開始時に設定される通常周期と、同通常周期よりも遅い周期であり前記払出装置がその周期で遊技球を払い出した場合に連続して払い出される 2 個の遊技球が同時に前記検知手段の検知範囲内に存在しない低速周期とを記憶する周期記憶手段を備え、

前記周期変更手段は、前記期間経過判定手段により前記第 2 期間以上となったと判定された場合に前記払出装置における遊技球の払出周期を前記通常周期から前記低速周期に変更することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記第 2 期間が経過してから前記第 1 期間が経過するまでの間に、前記第 2 期間が経過するまでに払い出された遊技球の前記検知手段による検知が完了するように前記第 1 期間及び前記第 2 期間を設定したことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記周期変更手段により前記払出周期が変更された後に前記検知手段からの検知信号の

出力が停止された場合に、前記払出周期を元の周期に復帰させる周期復帰手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記満杯状態処理が実行されている状況下で、前記検知手段から前記検知信号が出力されていない状態が継続して第 3 期間以上となった場合に、前記満杯状態処理を解除する満杯状態処理解除手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

複数の釘及び入球部が配設された遊技領域を有する遊技盤と、前記遊技領域に向けて遊技球を発射する遊技球発射装置と、同遊技球発射装置により遊技球を発射させるべく操作される発射操作手段とを備え、

前記入球部に遊技球が入球することにより前記払出装置による遊技球の払い出しを実行する構成であり、

さらに、前記払出装置から払い出された遊技球が前記検知手段により検知され始めるまでの時間と前記第 2 期間とを合算した時間を、前記入球部に 1 の遊技球が入りそれに対応した賞球のすべてが前記払出装置から払い出されるまでに要する時間よりも長くしたことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 7】

遊技球の払い出しを行う払出装置と、

遊技球を貯留する球受け皿と、

前記払出装置からの遊技球を前記球受け皿に払い出す払出通路と、

払出通路の途中位置にて同払出通路を流下する遊技球を検知するように設けられ、遊技球を検知している間はその旨の検知信号を出力する検知手段と、

検知手段から前記検知信号が継続して出力されている期間が予め設定された第 1 期間以上となった場合に、前記球受け皿が満杯状態となっていると判定する満杯状態判定手段と

、

遊技状況を報知する報知手段と、

同報知手段を制御する報知制御手段とを備え、

前記満杯状態判定手段により前記球受け皿が満杯状態となっていると判定された場合に、前記報知制御手段は満杯状態報知を実行するように前記報知手段を制御する遊技機において、

前記検知信号が継続して出力されている期間が前記第 1 期間よりも短い第 2 期間以上となったか否かを判定する期間経過判定手段と、

同期間経過判定手段により前記第 2 期間以上となったと判定された場合に、前記払出装置による遊技球の払い出しを停止する払出停止手段とを備えたことを特徴とする遊技機。